



くらしに笑顔と安心を

京都福祉サービス協会 東山事務所 たよみ

発行元

(福) 京都福祉サービス協会 東山事務所

東山区松原通大和大路東入 2 丁目轆轤町

112番地 プレザント京都・東山

電話 075-532-0551

発行者：吉谷直子

編集責任者：山本英樹

東山事務所 開所5年を迎えて

2013年の5月に南区から東山に事務所を開所し5年を迎えることができました。

昨年11月には事務所を移転しましたが、地域の皆様、ご利用者、関係事業所の方々には、あたたかなお声かけやご助言・ご指導をいただき感謝しています。

また、六原地域のフェスタへの参加や東山警察特特殊詐欺被害抑止力事業所として微力ではありますがご協力させていただいています。

東山地域にねざし今後も皆様の声をしっかりお聞きし、職員一同、より一層努めてまいりますのでよろしくお願ひ致します。

(東山事務所長 吉谷 直子)

東山事務所スタッフの紹介

ヘルパー



所長と事務員



ケアマネジャー



在宅相談員



～ご利用者の声（横顔）～ 「何かの縁 絆は永遠に…」

今回、ご紹介させていただきご利用者は、田中司朗様（71歳）、松岡宏様（81歳）です。お二人の出会いは今から約40年以上前になります。現在の「ウェスティン都ホテル京都」に入っていた下請け業者の面接会場で、田中様が面接を受けた時、にっこり笑ってくれたのが松岡様でした。二人は、ホテルで一緒に働きはじめます。二人の母親も同じホテルで勤務していたこともあり、仲が深まり、楽しく仕事をできたようです。田中様は「ホテルの清掃」、松岡様は「リネン関係の運搬」をされたようです。時々、ホテルのプールを使用させてもらい、泳いだことは今でも楽しい思い出のようです。約10年、一緒に仕事をして、二人は一旦、別の仕事の道を歩みます。田中様は、標本の会社へ。松岡様は、阪急、JR、近鉄の食堂車の清掃員など転々としたようです。

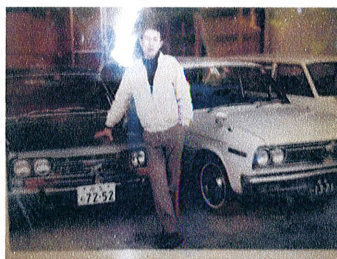
20年以上の間において、二人は都ホテルの中の仕事場で再会をします。何かの縁でしょうか。再び一緒に仕事をする事になり、退職した現在も、日中のほとんどを、二人は田中様の家で過ごす毎日になりました。

兄弟でもない二人は、まるで兄弟のように、お互いのことを語り、時には助け合って、暮らしています。現在の楽しみは、二人とも、デイサービスで、スタッフと話をしたり、カラオケや塗り絵をしたり、そしてお風呂に入れることを喜んでいますが。飼い猫の「ショウちゃん」と、いつまでも仲良く暮らしていけるよう、見守り支援をしたいと思えます。

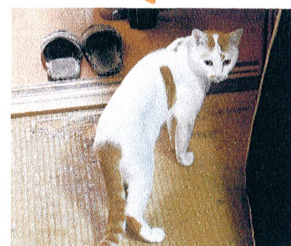


左が田中様、右が松岡様です。

若い時の田中様です。



ショウちゃんです。



協会ホームページがリニューアルされています

5月に協会のホームページがリニューアルされ、より見やすいページになりました。

ご利用者の顔や、事務所、施設の取り組んでいる様子を発信しています。また職員やヘルパーの募集に関する案内もしています。一度、見てみてください。よろしくお祈りします。

東山事務所 2018年 5月実績

訪問介護

サービス提供責任者：9名 ヘルパー数：48名
ご利用者：286名（うち障害者支援：30名）

居宅介護支援

ケアマネジャー：6名（全て女性）
給付管理件数：175件

今後の予定や取組み

ヘルパー部門

熱中症や食中毒などに注意喚起を促していくことと、ヘルパー自身の体調管理もしっかりするようにしたいと思います。

こまめな水分摂取をして、しっかり支援していきたいと思えます。

ケアマネジャー部門

7月は配食サービスの勉強会やサービス協会での全体研修の勉強会にケアマネジャー6名で参加します。ご利用者の皆様のお役に立てる情報が提供できるようにその他の研修にも参加する様にしています